

雄物川に小型 ホーバークラフト

秋田 西仙北 ユニークな町おこし



西仙北町が考案しているのは、郡山市の会員制競争では、一人乗りホーバークラフトで、

は、郡山市の会員制競争では、一人乗りの小型ホーバークラフトの利用には、新しい競争が生まれた。これは、新しくアウトドアスポーツとして開拓され、陸上や砂地、水、水上、雪上など、各地どこへでも走行が可能

田村町長自らも船員として出

全国選手権も計画

とうほく

とうほく

町の計画では、この小型ホーバークラフトを、雄物川沿いに遊歩道として、観光の目玉にして、それが利用できるようにする。また、ゆっくりはるかに、町おこしを計画して、それを実現するため、新潟市で、「金日本ホーバークラフト選手権大会」を開催したい。来年1月には、同日を予定している。

えだ。きょう11日から3日

間、その運営を兼ねた「第1回ホーボークラフト選手権大会」を開催される。

ホーボークラフトは、フ

レインの回転によって、浮力を持

た下方のスカート部を浮上させ、残りの圧力を減少させる。

西仙北町が考案しているのは、郡山市の会員制競争では、一人乗りホーボークラフトで、

西仙北町が考案しているのは、郡山市の会員制競争では、一人乗りホーボークラフトで、

西仙北町が考案しているのは、郡山市の会員制競争では、一人乗りホーボークラフトで、

西仙北町が考案しているのは、郡山市の会員制競争では、一人乗りホーボークラフトで、

とうほく

とうほく